

「多極化する世界とウクライナ戦争」

2023年7月8日(土) 15:00 ~ 18:00

主催：立命館大学アジア・日本研究推進プログラム

協力：立命館大学アジア研究センター、立命館大学東アジア平和協力研究センター

会場：Zoom ウェビナー

事前予約フォーム



参加方法：無料、事前登録必要（7月6日まで）

定員：オンライン100名（先着順）

事前登録後にお送りするリンクおよびパスワードにて、14時55分頃にサインインください。

使用言語：日本語

講演者

下斗米 伸夫

法政大学法学部名誉教授、神奈川大学特別招聘教授

日本の政治学者。法学博士（東京大学・課程博士・1978年）。法政大学法学部教授を経て、2019年より名誉教授。現在、神奈川大学特別招聘教授。専攻は、比較政治、ロシア・CIS政治、ソ連政治史。1998～2001年に朝日新聞客員論説委員、2002～2004年に日本国際政治学会理事長をつとめた。近著に『プーチン戦争の論理』集英社インターナショナル新書、2022年。



第 1 部

15:00 - 16:15

「ウクライナ戦争と停戦の条件」

講演者：下斗米伸夫（法政大学名誉教授、神奈川大学特別招聘教授）

司会：崔正勲（立命館大学アジア・日本研究機構助教）

休 憩

16:15 - 16:25

第 2 部

16:25 - 18:00

田中浩一郎教授とのトークセッション

「多極化する世界とウクライナ戦争について考える」

モデレーター：文京洙（立命館大学国際関係学部名誉教授）

パネリスト：李鍾元（早稲田大学アジア太平洋研究科教授） 宮脇昇（立命館大学政策科学部教授）

中戸祐夫（立命館大学国際関係学部教授） 崔正勲（立命館大学アジア・日本研究機構助教）

※フロアからのQ&Aもごさいます。 ※プログラムは予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

お問い合わせ：choi-j-h@fc.ritsumeai.ac.jp

メディア関係者の方はこちらへお問い合わせください。

※本講演会は、JSPS 科研費 20K13446 の助成を受けたものです。